



報道機関 各位

多摩六都多文化共生サーキット講座

「外国人と防災～やさしい日本語とピクトグラム～」を 開催します

「東京都在住外国人支援のための合同連絡会議第10ブロック会議」(※)では、事業の一環として「多摩六都多文化共生サーキット講座」を各市で開催しています。今年度、東久留米市では多文化共生リソースセンター東海代表理事の土井佳彦氏を講師に迎え「外国人と防災～やさしい日本語とピクトグラム～」をテーマに開催します。日本人と外国人住民が互いにコミュニケーションを図る上で大切な役割をもつ「やさしい日本語」を学んでみませんか。

【日時】 2月8日(金) 午後1時半～4時半

【会場】 東久留米市役所1階市民プラザホール(東久留米市本町3-3-1)

【講師】 多文化共生リソースセンター東海代表理事の土井佳彦氏

【対象】 日本語学習支援ボランティア、外国人支援およびボランティアに興味のある方など

【受講料】 無料

申し込みと詳しくは東久留米市生活文化課 電話042・470・7738へ。

※「東京都在住外国人支援のための合同連絡会議 第10ブロック会議」は、小平市、東村山市、清瀬市、東久留米市、西東京市の国際交流支援組織が情報交換や相互の連携を図ることで、市民を中心とした在住外国人支援を促進することを目的とする会議体です。

■問い合わせ先

生活文化課長・島崎 電話042・470・7738

東久留米市企画経営室秘書広報課 佐川
TEL042-470-7712 Fax042-470-7804
E-mail: hishokoho@city.higashikurume.lg.jp

湧水の妖精
るるめちゃん

東久留米市地域資源PRキャラクター



きのう、支援されていた人が、あした、支援する人になる社会。

2018年度 多摩六都「多文化共生」サーキット

西東京市 9月1日 (土)
語学ボランティア養成講座1.

東村山市 9月8日 (土)
多文化防災ワークショップ
(避難所倉庫を開けてみよう)

i 外国人と防災



清瀬市 11月18日 (日)
語学ボランティア養成講座2

小平市 2019年 2月2日 (土)
多言語支援センター立ち上げと運営

東久留米市 2019年 2月8日 (金)
多文化防災ワークショップ
(やさしい日本語とピクトグラム)

● テーマ ●

外国人と防災～やさしい日本語とピクトグラム～



【 災害時外国人支援ボランティア養成講座 】

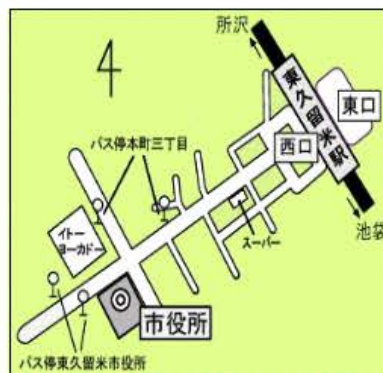
概 要

- 「やさしい日本語」について理解する (基本編)。
- 多文化共生の地域づくりを踏まえて「やさしい日本語」 (災害時を想定して)。
- 「やさしい日本語」を使った外国人とのコミュニケーションをとるときの実践的なワークショップ。

- 日 時：平成31年2月8日 (金) 午後1時30分～4時30分
- 講 師：特定非営利活動法人 多文化共生リソースセンター東海
代表理事 土井 佳彦氏
- 対 象：日本語学習支援ボランティア、外国人支援および
ボランティアに興味のある方、
- 受講料：無 料
- 主催団体：東久留米市、東久留米国際友好クラブ、東久留米にほんごクラス
- 会 場：東久留米市役所1階 市民プラザホール
(東久留米市本町3-3-1)
- 申し込み：下記問合せ先まで
- お問合せ：東久留米市生活文化課 (Tel.042-470-7738)
seikatsubunka@city.higashikurume.lg.jp
東久留米国際友好クラブ青木 (Tel.042-476-1931)
hifjimu@yahoo.co.jp



講師：土井 佳彦氏



多文化共生社会を
多摩六都の
広域で考え、進める。

【 東京都第10ブロック
合同連絡会議 】

在住外国人には、「言葉」「制度」「心」という、乗り越えにくい3つの壁があるといわれています。

東久留米、西東京、小平、東村山、清瀬の各市は、「東京都在住外国人支援のための合同連絡会議」を結成し、在住外国人が、日々の暮らしの中で、これらの壁を越えるための

支援を、各市が連携して展開しています。「多摩六都多文化共生サーキット」では、その成果や課題を提示しあいます。めざしているのは、異なる文化、習慣などのさまざまな違いを、お互いが知り、認めあい、だれもが心地よく暮らせる多文化共生社会の実現です。